

一般選抜<Ⅰ期>

実技試験(鉛筆デッサン) 参考作品

出題文

与えられたモチーフと自分の手を組み合わせて自由に描きなさい。

[条件] モチーフは左手用、右手用のいずれか、または両方を利用しても良い。

配布物

モチーフ 軍手

用紙

B3 画用紙、エスキース用紙 2枚

試験時間

4時間



軍手をはく一瞬の様子が画面中央に大きく描かれており迫力がある作品です。軍手の特徴的なツブツブを丁寧に観察し描写することで、平面的にならず、膨らみ具合から中に手が入っている様子も想像出来ます。軍手を掴んでいる右手も構造感を意識することで、軍手の白い生地との対比が生まれ、質感表現にも繋がっています。惜しい部分としては右手小指の形に違和感があります。じっくり描くことも大切ですが、他の指とのバランスを考えながら形を想像することも重要です。背景の扱いについても、あくまでも主役をひき立てる脇役として捉え構成することで、完成度の高い作品に仕上がります。

一般選抜<Ⅱ期>

実技試験(鉛筆デッサン) 参考作品

出題文

与えられたモチーフと自分の手を組み合わせて自由に描きなさい。

配布物

モチーフ 手鏡

用紙

B3 画用紙、エスキース用紙 2枚

試験時間

4時間



左手の二本指で手鏡を傾けるように持ち、手前から奥への視点の動きを考えた構図は、画面に奥行きを持たせ空間的に見えます。工業製品である手鏡も正確に形を捉えられているため、歪むことなく、フレームのプラスチックの質感も表現出来ています。手の皺の表現も、少し固く感じる部分はありますが、力が加わっている指(緊張)と、外側の空間に伸びる指(弛緩)の差が伝わってきます。今回の出題では「鏡」の特徴である実像と虚像、反射など、何を鏡に映すか思考力を問う問題でもあったため、描く前に出題者の意図をしっかりと考えることも重要です。豊かな発想と独自の視点を持って、さらにモチーフを観察する力を磨いていきましょう。